

## 改善報告書

令和2年7月28日

1. 大学名：札幌国際大学

2. 認証評価実施年度：平成29年度

3. 「改善を要する点」の内容

基準項目：2-1

○人文学部現代文化学科、観光学部観光ビジネス学科、観光学部国際観光学科の収容定員充足率が0.7倍を下回っているため、今後、改善が必要である。

4. 改善状況及び結果

基準項目2-1について

○平成30年3月に「平成29年度大学機関別認証評価評価報告書」にて「改善を要する点」としてご指摘を受けた前3.について、改善状況は以下のとおり。

平成30年度より、入学定員を人文学部現代文化学科15名(75→60)、観光学部国際観光学科10名(60→50)微減した上で、学生第一と国際化をスローガンに学習環境の整備及び各種修学支援制度の充実に努め、学生数増加を目指した。

受審年度から令和2年度までの収容定員充足率の推移は以下に示すとおり。

## 収容定員充足率の推移(認証評価年度からの改善状況)

学部・学科名	平成29年度 ※1			平成30年度			令和元年度			令和2年度		
	収容定員	在学生数	収容定員充足率	収容定員	在学生数	収容定員充足率	収容定員	在学生数	収容定員充足率	収容定員	在学生数	収容定員充足率
人文学部 現代文化学科	285	79	27.7%	270	83	30.7%	255	92	36.1%	240	101	42.1%
観光学部 観光ビジネス学科	360	242	67.2%	360	243	67.5%	360	261	72.5%	360	293	81.4%
観光学部 国際観光学科	230	36	15.7%	220	35	15.9%	210	96	45.7%	200	144	72.0%

※1 平成29年度募集より人文学部現代文化学科15名、観光学部国際観光学科10名の定員を減少。

観光学部2学科の収容定員充足率は、観光ビジネス学科81.4%、国際観光学科72.0%へと向上した。

人文学部現代文化学科の収容定員充足率は42.1%と未だ70%に到達してはいないが、令和2年5月1日現在の在学生数は平成29年同期比で22名、収容定員充足率も14.4%の増加となっており、引き続き学生数増加へ努めてゆく。

5. エビデンス(根拠資料)一覧

基準項目2-1の資料

[奨学金関係規程一覧](#)

## 札幌国際大学

- 1. 札幌国際大学・札幌国際大学短期大学部第一種奨学金規程
- 2. 札幌国際大学・札幌国際大学短期大学部第二種奨学金規程
- 3. 私費外国人留学生授業料等減免規程
- 4. 札幌国際大学・札幌国際大学短期大学部私費外国人留学生特別減免規程
- 5. 交流協定締結校からの私費外国人留学生に対する特別減免規程

改善報告書

令和2年7月29日

1. 大学名：札幌国際大学

2. 認証評価実施年度：平成29年度

3. 「改善を要する点」の内容

基準項目：3-3

○学生の退学、停学及び訓告の処分の手続きについて、学長によって適切に定められていないので、改善を要する。

4. 改善状況及び結果

基準項目3-3について

○平成30年3月に「平成29年度大学機関別認証評価評価報告書」にて「改善を要する点」としてご指摘を受けた前3について、改善状況は以下のとおり。

平成30年4月に『札幌国際大学・札幌国際大学短期大学部学生の懲戒に関する規程』（平成30年4月1日施行）及び『外国人留学生の懲戒に関する内規』（平成30年4月1日施行）を整備したことにより、懲戒手続の透明性の確保及び懲戒の適正かつ公正な運用を図り、改善されていることを報告します。

5. エビデンス（根拠資料）一覧

基準項目3-3の資料

- ・ 1. 札幌国際大学・札幌国際大学短期大学部学生の懲戒に関する規程
- ・ 2. 外国人留学生の懲戒に関する内規

以上